

## 年頭にあたり

松之山自治振興会

会長 樋口 一 次



あけましておめでとうございます。

日頃より自治振興会事業にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、十二月に襲来した寒気により記録的な大雪となりましたが、今冬もラニーニャ現象で寒気が流れ込みやすく大雪が予想されています。災害とまらない程度であつて欲しいものです。

新型コロナウイルスでは、拡大防止の取り組みやワクチン接種が進み、感染者が激減していますが、新たな変異株「オミクロン株」が世界的に拡大する可能性が高まっております警戒を呼びかけています。早く普通の生活に戻るよう祈っています。早く普通の生活に戻るよう、私たちの住む松之山地域を、様々な面から見直しを考えてみる良い機会かと思っております。

十日町市教育委員会から第二次学区適正化方針が発表され、まつのやま学園（中学部）は、複式学級が見込まれる平成十三年時点での再編計画となっており、生徒数の増加が喫緊の課題となっています。

平成二十九年に開校した小中一貫校まつのやま学園の目指す学校像は、子供達にとって魅力ある学校、保護者にとっては子供を通学

させたい学校であります。この理念に基づき「学校づくりは地域づくり」「地域づくりは学校づくり」を合い言葉に、松之山の豊かな自然や安心安全な環境を生かした、短期交流事業や定住移住事業を積極的に推進してまいります。

旧松之山町の人口が一、七四九人（十一月末現在）と減少しており、明日からのまちづくりを早急に考えていかなければなりません。このような状況を再認識し、懸案であった自治振興会の組織体制等の見直しについて昨年来検討を重ねてきました。各部署のワークシヨップで出された組織改定の必要性等を小委員会で慎重審議し、理事会の承認を経て先の臨時代議員会で決定しました。

新たな組織体制で事業運営を担当する専門部会は、これまでの事業を総括的に取り組む「総務事業部会」と「移住定住教育部会」、そして「まつのやま青年女性まちづくり部会」の三部会で編成され、各部会で企画提案した案件を理事会で審議し、その部会が実施に当たることになります。

地域の皆様が協力し合うことで住みよい地域づくりを目指し、更なる地域発展に向けた活動に努めて参ります。引き続き特段のご理解ご協力をお願い申し上げます。

最後に、皆様が健康に過ごされ、災害のない明るい年であることを願ひ新年のあいさつと致します。

## 2022 まちづくり 助成事業

来年度取り組み事業の募集は2月に行います。  
事業をお考えの団体は準備を進めておいて下さい。

本事業は松之山地域内の団体が、地域づくり活動に取り組む際の多様な事業を対象としており、各種イベント運営、交流活動、地域づくりのための調査研修、地域の歴史の調査や記録、文化

芸術活動、ボランティア団体の視察研修などが該当します。コロナ禍でいまだ先行き不安ではありますが、チャレンジを期待しています。

◆問い合わせは事務局（中島）まで



# 松之山を元気にしたい！

新潟県南魚沼郡湯沢町出身。カナダに、留学やワーキングホリデーの制度を通じて4年間滞在後、南魚沼

にて就職。IT業界やホテルで働き、現在は黒倉集落の協力隊として活動中。



## 「好奇心の赴くまわり」

地域おこし協力隊

上村 祥太郎（しょうたろう）

〔黒倉在住〕

新潟県の越後湯沢で育ち、松之山と同じく雪国で育ちました。カナダで四回程暮らした後、南魚沼市で就職し、「IT業界やホテルなどで働いていました。」

松之山に興味を持ったベースとなったのは、カナダと南魚沼市に住んでいた時の経験です。南魚沼市にいたときは、国際大学（浦佐にある大学院で、八・九割は外国籍）の留学生と縁あってよく遊んでいました。カナダにいた時もそうですが、外国人と話す際、日本の文化や社会、南魚沼の文化や社会について聞かれることが多々ありました。

質問に答えられず悔しい思いもしましたが、同時にこの体験は自分の身の回りの文化、またこの便利な生活を享受するまでに至った歴史やその背景にある思想、科学やテクノロジーに興味を持つようになったきっかけでもあります。そういった好奇心が「もやっ」と自分の中にある時に、十日町・松之山での地域おこし協力隊の募集を見つけました。この地を選んだ理由としては…

① 雪国・里山文化が昔から根付いており、地域活動を通じて学ぶことができる

② 農業の手伝いを通じて、生活の根底である食の部分から自然と関わることができる

③ 自然や文化をベースに、商売をやっていたり、コミュニティ維持に尽力したり、アートを大事にしたり、自給自足を体現したり、面白い人が沢山いる

などが挙げられます。この地こそ、自分の住んでいた環境や文化をさらに知り、生活を楽しむことができる場所ではないかと感じました。

協力隊という制度自体にも面白さを感じています。従来会社で働く場合は、経営者と労働者という関係ができますが、協力隊の場合は市、地域住民、協力隊員という会社とは異なる三者関係が生まれます。また会社のように利益を追求するために働くのではなく、地域の存続、休耕田の増加防止など、別のベクトルに向かって働きます。

十日町は定住率も高いことから、他の隊員も働き方や地域の関わり方に何か特別な良いものを感じているのではないかと思いました。



◇今季の大地の芸術祭で作品展開する古民家周辺の整備作業を行う。



◇毎年11月に開催する「醸す森」とコラボした収穫祭と新そば祭りは、地域内外から多くの来客で賑わう。

もちろん自分の努力もそこに含まれますので、精一杯松之山黒倉での生活を楽しみつつ、楽しんだ結果地域にも貢献し、良い循環を生む存在でいたいと考えています。

黒倉地域で発信しているウェブサイトのリニューアルを行いました。この中で「黒倉ニュース」として地域活動のニュースを随時更新していますので、ぜひご覧ください。

URL : <https://jomon-wa.jp/>



祝

## 令和3年度 松之山地域名老百選に 3名の新名老が認定されました。

令和三年度の松之山地域名老百選認定式が、去る十一月十六日に自然休養村センターで行われ、各地域から推薦され、認定委員会認定した三名の新名老に対し、池田副市長（写真上右から二人目）より認定証が授与されました。三名とも認定の分野は異なりますが、どれも卓越した技術・能力を発揮しておられます。これからも後進の育成と技術の伝承にご尽力いただくこと期待します。

※名老百選は旧松之山町の町制三十周年（昭和六三年）を期に発足したもので、七十歳以上で特出した技術を持った人を地域の名人として認定し、その技を広く周知しつつ次世代に繋げていくことを目的としています。毎年一回、集落や地域から推薦のあった候補者を、松之山支所、自治振興会及び関係組織代表からなる認定委員会で審査し決定されます。

### 草村慶子さん（湯山）

【芸術部門：絵画】

師匠との偶然の出会いが原点だといいい、絵画教室など指導活動も精力的にこなすが、まず自分が楽しむことが第一という。

### 竹内三四さん（豊田）

【民芸品等創作部門：桶職人】

最近は生活の場から姿を消した桶ですが、持参したものは五十年ほど前に作った物で、いまだに水漏れは全くないとのこと。

### 佐藤一善さん（松之山）

【芸術部門：写真】

【民芸品等創作部門：わら工品】

わらは宝物という佐藤さんの手にかかる、見慣れた小動物たちが次々と生まれてきます。



## 10月23日～24日開催 松之山美術展名老作品コーナー

しばらく途絶えていました名老作品展示コーナーを今年度復活しました。産業祭が中止になったこともあり、残念ながら訪れた人は少なかったようですが、来年も継続しますのでご期待ください。

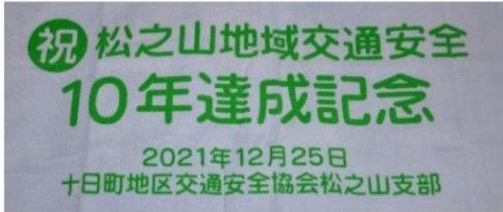


松之山まちづくり応援寄付金をいただきました。【R3.10/12~12/7まで】



お名前（順不同）	寄付金額	お名前（順不同）	寄付金額
川口市：村山和徳様	10,000円	文京区：早川敏様	25,000円
西東京市：相澤傑様	50,000円	匿名様	30,000円

## 松之山地域で交通死亡事故「ゼロ」10年を達成！



右 十日町地区交通安全協会  
松之山支部長高橋清一郎氏  
上 全戸に配布された記念タオル



松之山地域で平成二十三年十二月から続いていた「交通死亡事故ゼロ」が、先月十二月二十四日で満十年を達成したことを受け、市役所松之山支所と交通安全協会松之山支部では、達成翌日の二十五日に休養村センターにおいて記念式典を挙行しました。

お祝いに駆け付けた尾身・小山両県議会議員、十日町警察署長、十日町地区交通安全協会会長からは「市内で最も観光施設が多い松之山地域は県内外からの来訪者が非常に多い。地域住民はもとより、これらの人たちからも大きな事故が起きていないことは素晴らしいこと。今後も安心安全な地域として、この記録がどんどん伸びていくことを期待する。」と日頃からの取り組みに敬意を表しました。

閉会あいさつで高橋清一郎支部長は「コロナ禍で人数を制限しての式典になったが、地域の皆さんには記念タオルを全戸配布して報告する。今後とも皆様と協力して交通安全に勤め、この記録を伸ばしていきたい。」と決意を新たにしていまを締めくくりました。

## 松之山地域で今年度より地籍調査が始まりました！



土地の境界を調べなおし、一筆ごとの正確な情報を作るための「地籍調査」が松之山でも開始されます。市内では川西地域と中里地域が全域で終了していますが、合併後に市中心部から始めた調査は現在も進行中です。これまで手を付けていなかった松代地域では昨年度から、そして松之山地域では今年度から、いずれの地域も主に居住区域に限定した調査となります。

松之山地域では、松之山・兎口・光間・湯山を三つの計画区に分け、全域をおおよそ九年間で終える計画になっており、今年度からは左図の第一・第二計画区が始まります。なお十年後以降の計画は未定です。問い合わせは市役所都市計画課地籍調査係へ【025-757-3342】

### ◇編集後記◇

大みそかのドカ雪には驚きました。我が家でも一晩で85cm、まさに雪中水泳状態でした。さて今年は寅年。たくましく成長するか、大虎になって吠えまわるか・・・。小虎程度でちょっと成長出来たらと思う年始です。 K,Nakajima

松之山自治振興会 事務局

<https://www.facebook.com/hai.koncho>

☎942-1406 新潟県十日町市松之山 1597-2 (松之山支所 地域振興課内)

☎:025-596-3131 fax:025-596-3515 E-mail: [m\\_jichishinkoukai@yahoo.co.jp](mailto:m_jichishinkoukai@yahoo.co.jp)

【松之山の人口11月末】総人口 1,749人 (男839人 女910人) 世帯数: 798世帯

※10月と11月の比較になります。(総人口 前月比: -12人 世帯数 前月比: -2)